



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オーハシテクニカ

コード番号 7628 URL <http://www.ohashi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前川 富義

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 穂満 敏朗

TEL 03-5404-4418

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日

平成22年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	16,625	40.1	1,046	—	1,082	—	562	—
22年3月期第2四半期	11,864	△43.1	△59	—	△43	—	△172	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	35.98	—
22年3月期第2四半期	△11.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	25,715	13,744	52.8	868.81
22年3月期	25,721	13,507	51.9	854.69

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 13,576百万円 22年3月期 13,356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
23年3月期	—	7.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	8.00	15.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	15.4	1,500	129.4	1,500	134.5	750	278.3	47.99

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期2Q 18,390,040株 22年3月期 18,390,040株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 2,763,070株 22年3月期 2,763,070株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期2Q 15,626,970株 22年3月期2Q 15,626,970株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や設備投資の持ち直しにより、緩やかな回復基調となりました。

当社の主力事業分野であります自動車業界も、国内では販売インセンティブ等による需要の回復、海外では中国における需要増大に加えて、北米、アセアン地域においても回復基調となったことなどから、順調に推移いたしました。

このような状況下、当社グループは積極的な営業展開により、業績の拡大に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は166億2千5百万円（前年同期比40.1%増）、営業利益10億4千6百万円（前年同期は5千9百万円の営業損失）、経常利益10億8千2百万円（前年同期は4千3百万円の経常損失）、四半期純利益5億6千2百万円（前年同期は1億7千2百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

売上高は124億4百万円（前年同期比34.8%増）、営業利益は6億9千1百万円となりました。

② 北米

売上高は35億3千9百万円（前年同期比59.1%増）、営業利益は1億3千9百万円となりました。

③ アジア

売上高は15億7百万円（前年同期比67.2%増）、営業利益は1億6千7百万円となりました。

④ 中国

売上高は13億7千4百万円（前年同期比47.5%増）、営業利益は1億3千2百万円となりました。

⑤ 欧州

売上高は4億7千2百万円（前年同期比43.2%増）、営業損失は7百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、受取手形及び売掛金、商品及び製品等が増加したものの、現金及び預金の減少等により前連結会計年度末比5百万円減少し257億1千5百万円となりました。

負債の残高は支払手形及び買掛金等の減少及び社債の償還等により、前連結会計年度末比2億4千2百万円減少し119億7千1百万円となりました。

純資産の残高は、為替換算調整勘定の差損が増加したものの、利益剰余金の増加により、137億4千4百万円となりました。

② キャッシュフローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2億5千3百万円減少し63億5千3百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、3億8千6百万円の資金の増加となりました。

これは主に、たな卸資産が3億6千万円増加し、法人税等の支払額が4億6千3百万円ありましたが、税金等調整前四半期純利益を9億9千5百万円計上したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、3億6千1百万円の資金の減少となりました。

これは主に、固定資産の取得2億6千7百万円、投資有価証券の取得1億3百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、2億6千万円の資金の減少となりました。

これは主に、社債の償還1億2千万円及び配当金の支払1億9百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成22年5月19日に公表いたしました連結通期業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益は、それぞれ478千円減少し、税金等調整前四半期純利益は、23,442千円減少しております。

② 連結財務諸表に関する会計基準の適用

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

(追加情報)

前第2四半期連結累計期間において、営業外費用の「支払利息」に含めて表示しておりました「支払保証料」は、営業外費用の状況をより明瞭に表示するため、第1四半期連結累計期間より区分掲記しております。なお、前第2四半期連結累計期間の営業外費用の「支払利息」に含まれる「支払保証料」は5,895千円であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,353,200	6,606,700
受取手形及び売掛金	7,265,632	7,058,276
商品及び製品	3,162,448	2,937,771
仕掛品	196,822	192,688
原材料及び貯蔵品	594,947	549,330
繰延税金資産	390,259	366,383
その他	222,979	208,625
貸倒引当金	△13,307	△11,793
流動資産合計	18,172,981	17,907,982
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,439,113	2,455,795
減価償却累計額	△897,765	△843,699
建物及び構築物(純額)	1,541,348	1,612,096
機械装置及び運搬具	4,802,855	4,811,165
減価償却累計額	△2,648,767	△2,472,778
機械装置及び運搬具(純額)	2,154,087	2,338,386
工具、器具及び備品	2,860,337	2,815,191
減価償却累計額	△2,557,824	△2,513,951
工具、器具及び備品(純額)	302,512	301,240
土地	612,399	618,671
建設仮勘定	29,398	682
有形固定資産合計	4,639,745	4,871,077
無形固定資産		
のれん	557,929	603,209
ソフトウェア	84,428	132,237
その他	121,665	125,866
無形固定資産合計	764,022	861,313
投資その他の資産		
投資有価証券	430,942	398,318
繰延税金資産	212,903	189,164
長期預金	600,000	600,000
その他	896,845	895,801
貸倒引当金	△1,560	△2,205
投資その他の資産合計	2,139,131	2,081,078
固定資産合計	7,542,899	7,813,469
資産合計	25,715,880	25,721,452

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,971,096	8,132,557
1年内償還予定の社債	240,000	240,000
未払法人税等	393,046	388,989
賞与引当金	239,310	160,250
役員賞与引当金	24,280	43,000
その他	522,697	589,572
流動負債合計	9,390,430	9,554,369
固定負債		
社債	1,900,000	2,020,000
繰延税金負債	59,308	56,171
退職給付引当金	542,092	521,058
資産除去債務	26,593	—
その他	53,180	62,381
固定負債合計	2,581,173	2,659,611
負債合計	11,971,604	12,213,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,825,671	1,825,671
資本剰余金	1,611,444	1,611,444
利益剰余金	13,208,184	12,755,349
自己株式	△1,958,727	△1,958,727
株主資本合計	14,686,573	14,233,737
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	49,243	55,573
為替換算調整勘定	△1,158,886	△933,017
評価・換算差額等合計	△1,109,643	△877,444
新株予約権	13,942	3,360
少数株主持分	153,403	147,817
純資産合計	13,744,276	13,507,470
負債純資産合計	25,715,880	25,721,452

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	11,864,557	16,625,712
売上原価	9,461,973	12,865,815
売上総利益	2,402,583	3,759,896
販売費及び一般管理費	2,461,706	2,713,633
営業利益又は営業損失(△)	△59,123	1,046,263
営業外収益		
受取利息	8,289	4,484
為替差益	5,897	16,556
受取賃貸料	10,756	—
作業くず売却益	7,097	20,169
還付加算金	8,730	—
その他	17,881	15,151
営業外収益合計	58,652	56,361
営業外費用		
支払利息	22,586	12,777
支払保証料	—	5,289
支払補償費	12,272	—
その他	8,434	1,710
営業外費用合計	43,293	19,777
経常利益又は経常損失(△)	△43,764	1,082,846
特別利益		
固定資産売却益	286	183
貸倒引当金戻入額	1,542	655
その他	31	—
特別利益合計	1,860	838
特別損失		
固定資産除却損	945	5,540
投資有価証券評価損	—	59,853
事業構造改善費用	33,708	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	22,964
その他	4,743	71
特別損失合計	39,398	88,430
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△81,302	995,255
法人税、住民税及び事業税	170,075	465,884
法人税等調整額	△73,534	△40,809
法人税等合計	96,540	425,075
少数株主損益調整前四半期純利益	—	570,179
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△5,554	7,955
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△172,288	562,224

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△81,302	995,255
減価償却費	439,345	426,560
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	22,964
のれん償却額	45,345	45,280
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△11,997	21,162
賞与引当金の増減額(△は減少)	40,648	79,780
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△32,000	△18,720
貸倒引当金の増減額(△は減少)	944	1,075
受取利息及び受取配当金	△12,045	△8,512
支払利息	22,586	12,777
投資有価証券評価損益(△は益)	—	59,853
固定資産売却損益(△は益)	1,276	△112
固定資産除却損	945	5,540
売上債権の増減額(△は増加)	△892,052	△267,789
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,196,247	△360,242
仕入債務の増減額(△は減少)	440,124	△162,409
その他投資の増減額(△は増加)	△2,297	△10,382
その他	203,675	10,685
小計	1,359,444	852,768
利息及び配当金の受取額	12,129	9,582
利息の支払額	△22,586	△12,777
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	234,759	△463,487
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,583,746	386,085
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△311,433	△264,400
有形固定資産の売却による収入	489	183
無形固定資産の取得による支出	△22,025	△2,996
投資有価証券の取得による支出	△3,342	△103,149
貸付けによる支出	△4,935	△1,800
貸付金の回収による収入	7,303	10,815
投資活動によるキャッシュ・フロー	△333,944	△361,347
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△120,000	△120,000
リース債務の返済による支出	△17,699	△31,264
配当金の支払額	△78,134	△109,388
財務活動によるキャッシュ・フロー	△215,834	△260,653
現金及び現金同等物に係る換算差額	50,043	△17,585
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,084,012	△253,500
現金及び現金同等物の期首残高	4,070,929	6,606,700
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,154,942	6,353,200

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	自動車関連 部品事業 (千円)	情報通信関 連部品事業 (千円)	その他関連 部品事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
売上高	11,124,235	422,381	317,940	11,864,557	—	11,864,557
営業利益又は営業損失(△)	405,605	9,344	59,462	474,412	(533,535)	△59,123

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品・商品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品・商品

事業区分	主要製品・商品
自動車関連部品事業	エンジン関連部品、車体組立用締結部品等
情報通信関連部品事業	携帯電話関連部品、ゲーム機関連部品
その他関連部品事業	O A関連部品、その他関連部品

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	日本 (千円)	アメリカ (千円)	タイ (千円)	英国 (千円)	中国 (千円)	フィンラン ド (千円)	計 (千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
売上高	9,199,455	2,224,043	901,638	329,657	931,762	7,961	13,594,519	(1,729,962)	11,864,557
営業利益又は営業損失(△)	553,578	△121,159	3,118	△24,578	△31,606	△736	378,616	(437,740)	△59,123

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	計
I 海外売上高(千円)	2,240,736	1,766,474	379,032	4,386,243
II 連結売上高(千円)				11,864,557
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	18.9	14.9	3.2	37.0

(注) 1. 国又は地域は地理的接近度により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

アジア……………タイ、中国、マレーシア、ベトナム、インドネシア等

ヨーロッパ……英国、フィンランド、ベルギー、スペイン、ハンガリー等

3. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、グローバルサプライヤーとして主に自動車部品等の開発、製造並びに販売を行っております。国内においては当社及び国内子会社が、海外においては北米（米国）、アジア（タイ）、中国、欧州（英国）の各現地法人が、各々の地域毎に事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「アジア」、「中国」、「欧州」の5つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	中国	欧州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	10,055,263	3,539,371	1,470,006	1,089,884	471,186	16,625,712	—	16,625,712
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,349,268	—	37,260	284,336	1,013	2,671,878	△2,671,878	—
計	12,404,531	3,539,371	1,507,267	1,374,220	472,199	19,297,591	△2,671,878	16,625,712
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	691,500	139,586	167,413	132,373	△7,950	1,122,923	△76,660	1,046,263

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△76,660千円は、セグメント間取引消去△31,379千円、のれん償却額△45,280千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

[関連情報]

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

事業の種類別の情報

売上高

（単位：千円）

自動車関連部品事業	情報通信関連部品事業	その他関連部品事業	合計
15,393,764	744,028	487,919	16,625,712

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当第2四半期連結会計期間
(自 平成22年7月1日
至 平成22年9月30日)

1. 新株予約権の取得及び消却について

当社は、平成22年10月18日、当社が平成20年10月17日に野村証券(株)を第三者割当先として発行した「第1回乃至第8回新株予約権(行使価額修正条項付)」について、取得条項に基づきその全部を無償で取得し、平成22年10月26日開催の取締役会において、その全部の消却を決議し消却しました。

(1) 取得及び消却した新株予約権の概要

- ① 取得及び消却した銘柄
株式会社オーハシテクニカ第1回乃至第8回新株予約権
- ② 取得及び消却した数
合計40個(各回につき5個)
- ③ 取得価額
無償
- ④ 取得日
平成22年10月18日
- ⑤ 消却日
平成22年10月26日
- ⑥ 消却後の新株予約権の数
0個

(2) 取得及び消却した理由

本新株予約権の各回新株予約権要項の取得条項及び会社法第276条に基づき、自己新株予約権の全部を消却したものです。

2. 自己株式の消却について

当社は、平成22年10月26日開催の取締役会において会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議しました。

(1) 自己株式消却の概要

- ① 消却する株式の種類
当社普通株式
- ② 消却する株式の数
700,000株(発行済株式総数の3.81%)
- ③ 消却予定日
平成22年11月9日

(2) 消却する理由

当社は、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を行うため、自己株式を取得し保有しておりましたが、発行株式数の減少を通じた一層の株主利益の増進を図る目的から、消却を実施するものです。